

農業集落排水事業

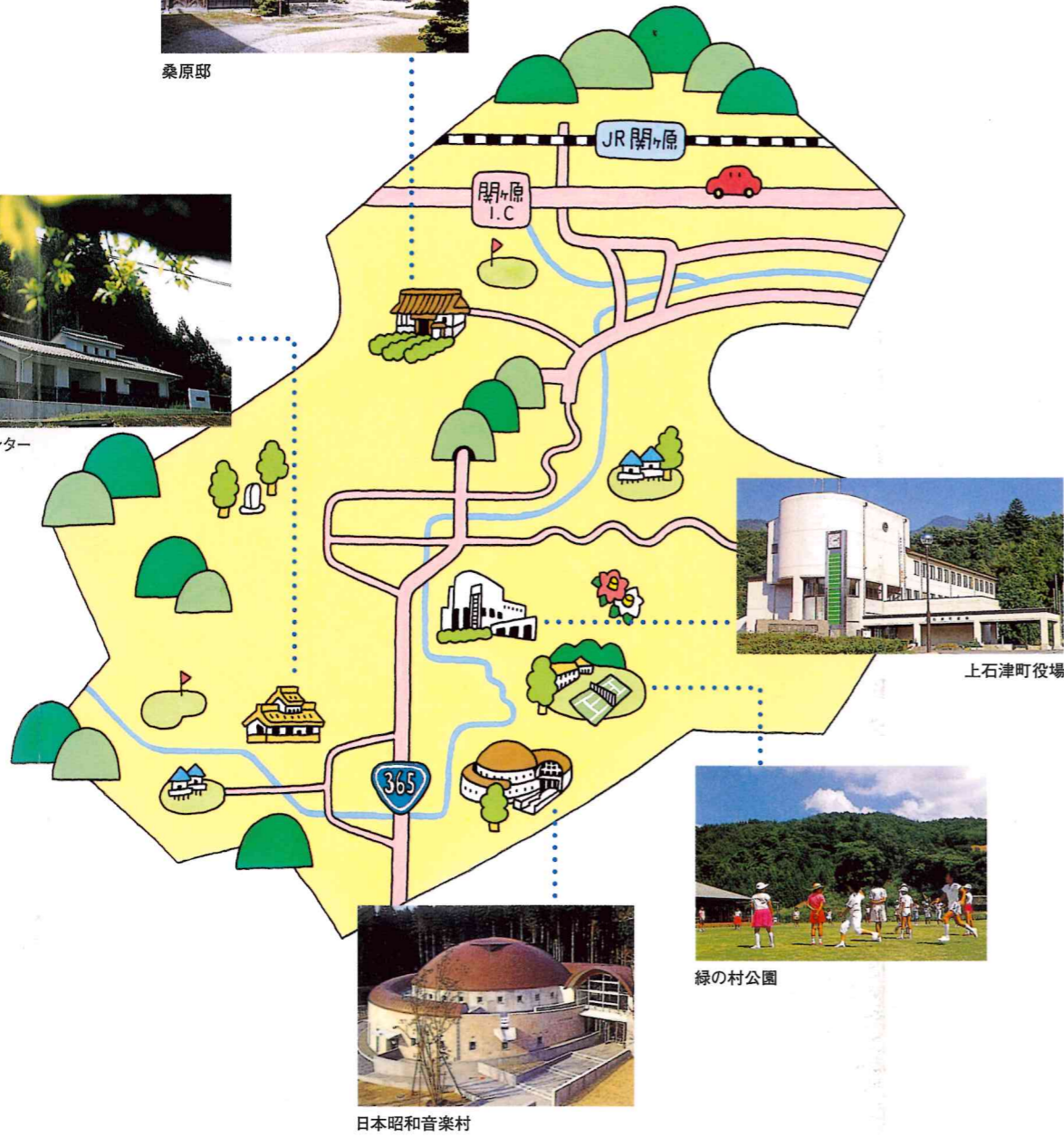
西山 浄化センター



桑原邸



西山浄化センター



上石津町役場



緑の村公園

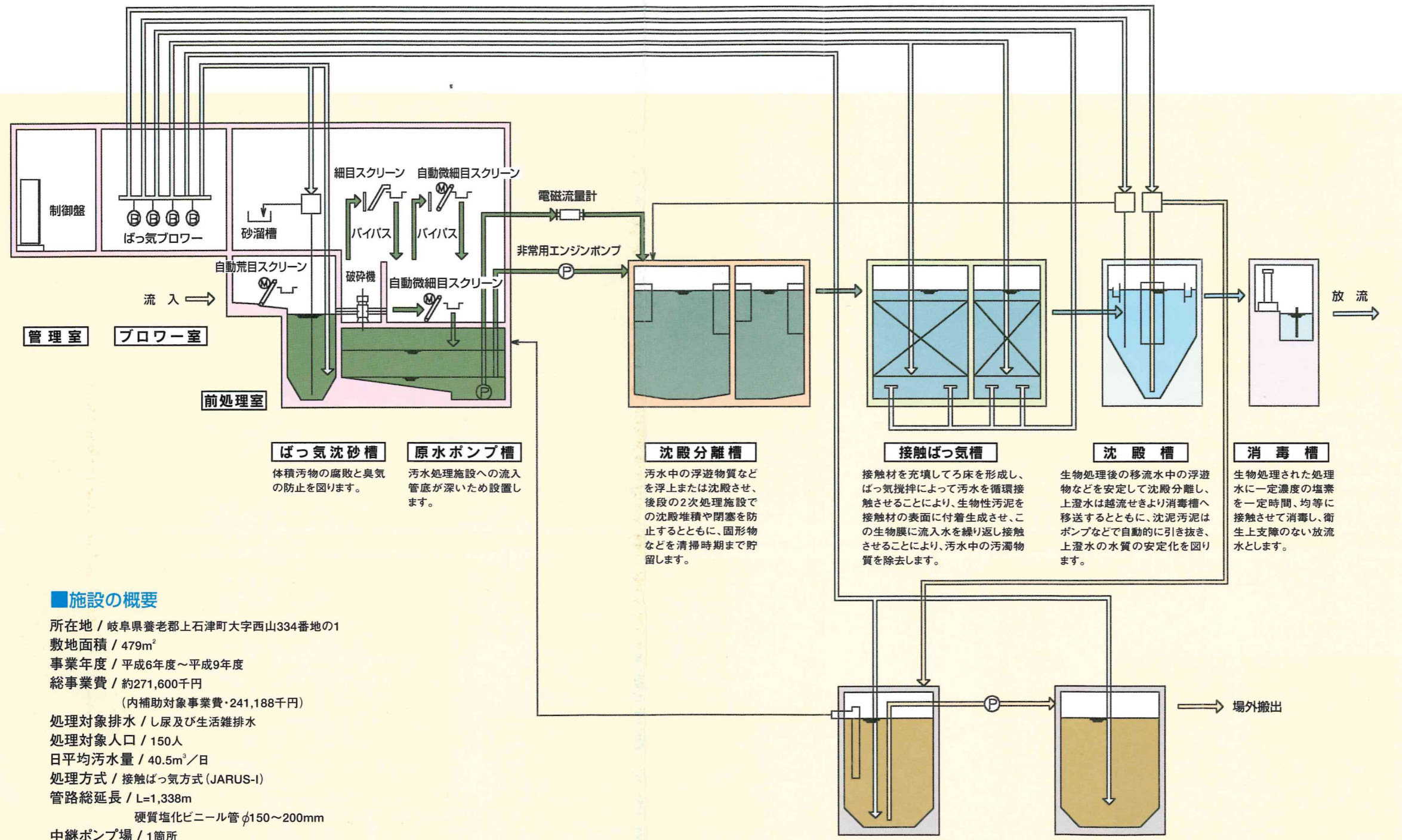


日本昭和音楽村

- 事業主体 **上石津町役場**
岐阜県養老郡上石津町大字上原 TEL 0584(45)3111(代)
- 設備工事 **ベスト工業株式会社**
大阪府吹田市江の木町16番9号 TEL 06(385)3101
- 土木・建築 **株式会社 宇佐美組**
大垣市浅草1丁目280番地 TEL 0584(89)6611(代)

緑の溪谷のまち
上石津町

センターでは汚水(し尿や生活雑排水)がこのような工程で処理され浄化されます。



ばっ気沈砂槽
体積汚物の腐敗と臭気の防止を図ります。

原水ポンプ槽
汚水処理施設への流入管底が深いため設置します。

沈殿分離槽
汚水中の浮遊物質などを浮上または沈殿させ、後段の2次処理施設での沈殿堆積や閉塞を防止するとともに、固形物などを清掃時期まで貯留します。

接触ばっ気槽
接触材を充填してろ床を形成し、ばっ気攪拌によって汚水を循環接触させることにより、生物性汚泥を接触材の表面に付着生成させ、この生物膜に流入水を繰り返し接触させることにより、汚水中の汚濁物質を除去します。

沈殿槽
生物処理後の移流水中の浮遊物などを安定して沈殿分離し、上澄水は越流せきより消毒槽へ移送するとともに、沈泥汚泥はポンプなどで自動的に引き抜き、上澄水の水質の安定化を図ります。

消毒槽
生物処理された処理水に一定濃度の塩素を一定時間、均等に接触させて消毒し、衛生上支障のない放流水とします。

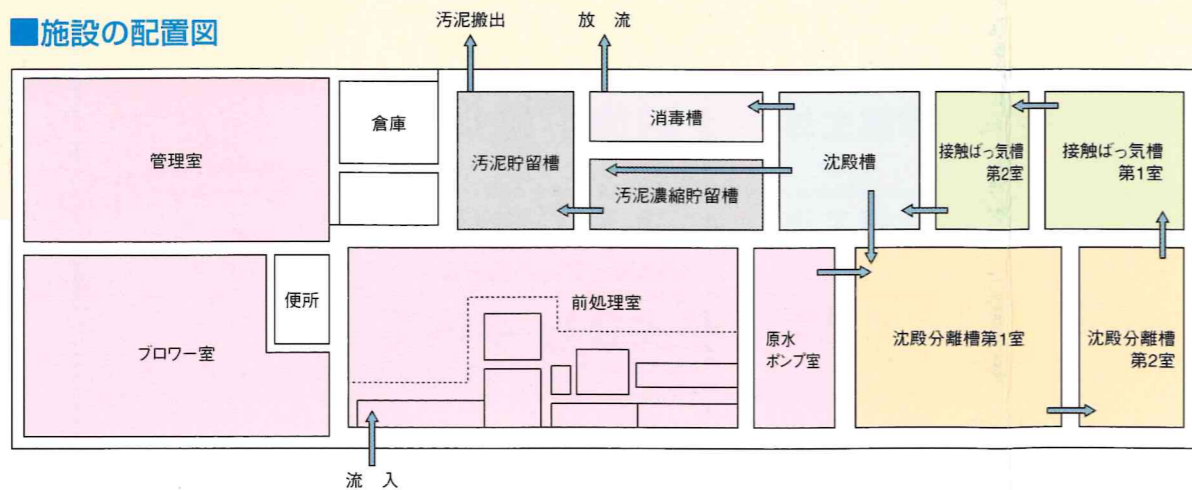
汚泥濃縮槽
生物処理によって発生した余剰汚泥を濃縮して容積を減少させ、処理機能の安定性を図ります。

汚泥貯留槽
濃縮された汚泥を貯留します。

施設の概要

所在地 / 岐阜県養老郡上石津町大字西山334番地の1
敷地面積 / 479m²
事業年度 / 平成6年度～平成9年度
総事業費 / 約271,600千円
(内補助対象事業費・241,188千円)
処理対象排水 / し尿及び生活雑排水
処理対象人口 / 150人
日平均汚水量 / 40.5m³/日
処理方式 / 接触ばっ気方式 (JARUS-I)
管路総延長 / L=1,338m
硬質塩化ビニール管 φ150～200mm
中継ポンプ場 / 1箇所

施設の配置図



前処理室



ブロワー室



接触ばっ気室



接触ばっ気槽

緑の峡谷の 美しい水のまちだから…



西山浄化センターは
上石津町の自然を守り、生活環境の向上をめざす施設です。

西山浄化センターは、農業用排水の水質保全、生活環境の改善、公共用水域の水質保全に寄与するという、大きな社会的責務も担い、事業の推進や維持管理への集落住民の参加を通じて、集落コミュニティの再構築を図ります。

■農業集落排水事業とは

農業集落における尿尿、生活雑排水などの汚水または雨水を処理する施設を整備し、農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能を維持または農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与することを目的としています。



ごあいさつ

美しい自然に囲まれた上石津町は、季節感あふれる山々、清流牧田川、澄んだ空気、豊かな大地に恵まれ、町内随所に私たちの祖先が営々と築き上げてきた文化遺産と歴史を有する町です。ところが近年、農村の都市化とともに生活様式の多様化は著しく、家庭で使われる水はさまざまな形で汚水として流され、生活環境の悪化や農業の生産環境に悪影響を及ぼし、ひいては公共用水域の水質悪化の要因ともなっています。

このような現状の中、農業集落排水事業をはじめとする下水道整備事業は、本町の最重要施策の一つとして位置づけ、全町域下水道化をめざし事業推進を行っています。

清流と深い緑に囲まれたこの地“西山”において、上石津町のトップをきって農業集落排水施設が竣工できたことは、大変意義深くかつ期待を寄せています。今後、この施設が地域住民の方々に愛され、自然環境の保全と生活環境の向上に貢献することはもとより、住みよい農村社会の形成に寄与するものと確信しています。これからもこの大切な自然との調和を図りながら、より快適で安心して暮らせる生活環境づくりをめざします。

最後になりましたが、本事業の推進にあたり国、県をはじめ、ご尽力賜りました関係各位と西山農業集落排水事業推進協議会のご協力に対し、厚く感謝を申し上げごあいさついたします。

岐阜県養老郡上石津町長 小川一善

